

■ 偏光ビームスプリッタ

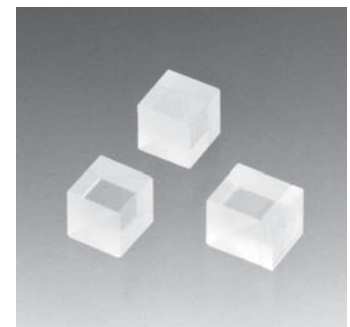
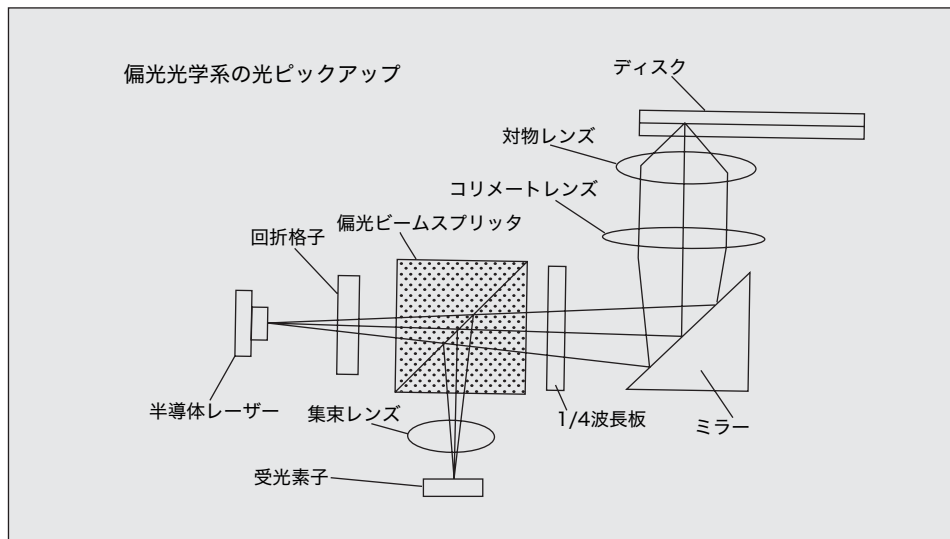
● 用語の説明

偏光ビームスプリッタ：直角プリズムの斜面に偏光膜を蒸着して、斜面どうしを接着したキューブ状の偏光子です。入射した光をP偏光とS偏光に分けます。

P 偏光、S 偏光：入射光と入射法線のつくる平面（入射面）ないで電場の振動する偏光を P 偏光、入射面に垂直な方向に振動する偏光を S 偏光という。

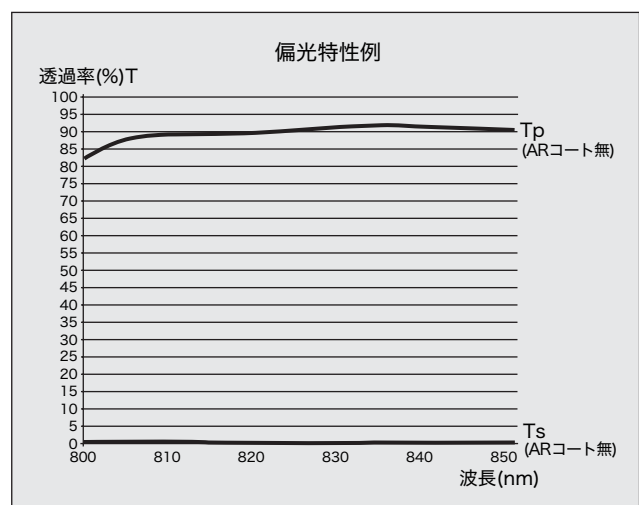
● 用途

主として、下図のような光学式情報ファイル（DVD 等）のピックアップに使用されています。



● 特長

1. 高度な加工技術、コーティング技術により正確に偏光特性を得ることが出来ます。
2. 特殊な偏光特性や異形態についても、ご要望により製造致します。
3. 波長板との接着品も製造致します。



● 標準仕様

仕様	規格
波長範囲	400~2000nm における各種レーザー発振波長
外形寸法	5 ~ 10mm の立方体
波面収差	$\lambda/4$ 以下 (λ : 633nm 透過)
偏光特性例	$T_p \geq 97\%$, $T_s \leq 1\%$ $R_p \leq 1\%$, $R_s \geq 97\%$

● 耐環境性

NDK の光学製品は、下記の信頼性試験においても、所定の光学特性を保証しています。

高温放置試験	+85°Cに 96 時間
低温放置試験	-40°Cに 96 時間
高温高湿放置試験	+60°C、95%に 96 時間
ヒートショック試験	-40°C(30分) → +85°C(30分) を 1 サイクルとして 10 サイクル
機械的強度試験	脱脂した木綿で表面を擦っても傷がつかない